

地域密着型金融推進計画

平成30年度

上期進捗状況報告

はじめに

遠州信用金庫では、お客様への日常的・継続的な訪問活動を通じて、地域密着型金融の一層の推進を図るため、以下の基本方針を定め、3大項目を重点施策として活動してまいります。

また、計画実行に向けて「お客様目線に立った営業活動」、「お客様の多様なニーズへの対応」、「ソリューション提案による金融仲介機能の発揮」、「金融プロフェッショナル人材の育成」に注力します。

I. 基本方針

1. 金庫経営の基本であるCS（お客様満足度）の向上に結びつけた地域密着型金融推進活動に全役職員で取り組みます。
2. 地域の情報をお客様の繁栄および地域の活性化に繋げ、ひいては当 金庫経営力の一層の強化を図ります。
3. お客様および地域のニーズに応えられる人材を育成します。

Ⅱ．取組方針

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
ライフサイクル・ライフステージに応じた最適なソリューションを提案いたします。
2. 地域やお客様に対する積極的な情報発信
地域密着型金融の取り組みに関して、具体的な目標やその結果を地域やお客様に対し積極的に情報発信していきます。
3. 地域の面的再生への積極的な参画
地域産業の成長発展や地域資源の発掘・活用による地域ブランド化など地域の面的再生に向けた取り組みに積極的に参画いたします。

Ⅲ. 取り組み方針における具体的施策

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

取組方針	項目	具体的施策
ライフサイクル・ライフステージに応じた最適なソリューションの提案	導入期の支援(創業・新事業展開)	・事業の立ち上げから販路開拓、実現化・安定化までを総合的に支援します ○創業を目指す方や新事業展開を目指す企業に制度融資や独自商品による融資を実行しました 24件・243,430千円 ・創業支援機関(浜松市起業家カフェ等)と連携し、創業希望者に専門家との相談機会を提供します ・専門家と連携して新規事業に対するアイデアの提案や創業に関するノウハウを提供します ・商工会と連携して創業塾・創業セミナー等を開催します。創業に関する具体的な知識やノウハウ等を習得する場を提供し開業を促進します ○新居町商工会と連携して「創業塾」を開催し、参加者への支援を実施しました 支援先数24名 ・就農希望者の資金計画書の策定を支援します ○就農希望者の資金計画策定支援および就農資金融資を実施しました 新規就農支援1件
	成長期の支援(販路拡大・マッチング)	・首都圏開催の商談会およびフェアへの参加・出展を提案し、販路開拓支援を通して、取引先の販路拡大、売上向上に貢献します ○次の商談会およびビジネスフェアを新たに情報発信し、出展提案等の販路開拓支援を実施しました ・4月18日 じもの商品大商談会 商談1先 ・5月16日 SA・PA(新城市)商談会 商談4先 ・6月13日 セブンイレブン・ジャパン商談会 商談2先 ・8月6日 信金中央金庫食品海外商談会 商談2先 ・9月19日・20日 城南信用金庫よい仕事おこしフェア 出展・商談5先 ○次のビジネスフェアを開催(共催)しマッチング支援を実施しました ・7月11日・12日 ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu 2018 出展・掲載7先 ・マッチング情報管理システムの活用および専門家チームとのミーティングの実施により、本業支援・販路開拓の提案により成約を促進いたします ○専門家チームとのミーティングを定期的に行い販路拡大を支援しました ・インターンシップマッチング会の開催等を通じて企業の人材不足解消を支援します ○浜松市インターンシップコーディネート事業に参画し、企業の人材不足解消を支援しました

	成熟期の支援(経営改善・経営相談)	・外部支援機関や外部専門家と連携して、経営改善を実施します ・専門人材データベース「経営サポートネットワーク」を活用し、課題解決に最適な専門家を派遣します ○中小企業診断士・コンサルタント等専門家の派遣を通じて経営改善支援を実施しました 専門家派遣115回 ○静岡県経営改善支援センターと連携し、経営改善計画策定等支援を実施しました 支援件数1件
	転換期の支援(事業再生・事業承継)	・中小企業再生支援協議会等の支援機関や弁護士等の外部専門家と連携して事業再生支援を実施します ・転廃業を含む事業再生を、経営者保証に関するガイドラインに沿って進めます ・事業承継相談窓口にて、各種相談をお受けします ・事業引継ぎ支援センター等の支援機関やM&A会社と連携して事業承継課題を解決します ○事業承継支援を実施しました 支援件数6件 ・静岡県事業承継ネットワークに参画して事業承継診断を実施し、事業承継計画の策定を促進します ○静岡県事業承継ネットワークに参画し、事業承継診断を実施しました 診断件数10件

2. 地域やお客様に対する積極的な情報発信

取組方針	項目	具体的施策
当庫の取組みに関して、具体的な目標やその結果を地域やお客様に対し積極的に情報発信	地域密着型金融の取組に関する情報発信	・当庫ホームページ、ディスクロージャー誌等を通じて取組方針・目標・結果を公表していきます ○平成29年度取組成果および平成30年度計画・目標を公開しました
	地域・利用者に対する情報発信および意見の反映	・企業ニーズに則した経営情報の発信やセミナーを開催します。経営に関するセミナー・交流会の開催およびトレンド情報の発信により経営者の経営マインドの醸成を促します ○次のセミナー等を開催し経営支援を実施しました ・4月12日・13日 新入社員教育研修 参加者34名 経営者クラブ会員企業の新入社員を対象に開催し、会員組織のレベルアップを図りました ・事業性評価にて経営者が抱えている課題やニーズを把握し、適切なコンサルティング機能を発揮します。また、交流会等の開催により利用者意見を聴き取る機会を創出し、収集したご意見は可能な限り業務運営に反映させていきます ・利用者の意見聴取の体制として「顧客サポート」による情報の収集・周知を実施し、お寄せいただいた貴重なご意見を可能な限り業務運営に反映させていきます ○「顧客サポート」に寄せられた情報を基に全店に周知し改善を図りました

3. 地域の面的再生への積極的な参画

取組方針	項目	具体的施策
地域産業の成長発展 や地域資源の発掘・活用による地域ブランド 化など地域の面的再生 に向けた取り組みに積極 的に参画	地域活性化支援および、お客様の ニーズに対応した支援	・浜松商工会議所地域新産業創出会議に参画し、ロボット・光・宇宙航空などの成長産業の発展や農商工連携等の促進に向けて、連携の強化並びに地域産業の活性化に積極的に取り組みます ・当庫観光サイトにて観光および農林水産の地域資源情報を発信し、地域の面的再生に貢献していきます ○当庫観光サイトにて地域の観光スポット・商店・宿泊施設等の情報を掲載し地域活性化に努めました ・新事業展開に向けて、クラウドファンディング利活用の促進を図ります ○6月1日 READYFOR株式会社と連携協定を締結し、同社が運営する「クラウドファンディングサービス『Readyfor』」の利活用促進に向けた態勢を整えました 9月10日 クラウドファンディング Readyfor1件組成に向けて支援しました ・浜松市FSC・CLT推進協議会・浜松スマートシティ推進協議会等に参画し、地域資源の利活用の促進やベンチャー企業の誘致を積極的に支援します ○浜松地域FSC・CLT利活用推進協議会等の行政機関、各観光事業団体と連携し地域振興企画・資源利活用等に参画および推進協力しました ・浜名湖観光圏推進協議会等の地域振興・活性活動に参画し、地域関連事業者との連携強化を通して、観光交流人口の拡大、地域ブランド力および一層の魅力の向上を図っていきます ○以下の取り組みを通じて地域観光活性化に寄与しました ・7月13日 サイクルラック5店舗設置 ・9月1日 直虎・虎松タイガープロジェクト広域スタンプラリー事業 虎虎ラリー ・9月13日 インバウンド対応相談会開催(12名参加) ・9月26日 浜松学院大学「観光地域づくりイノベーター育成プログラム」連携協定締結 ・総合的な支援を実施していくことで当庫の経営基盤強化に繋げ、取引先との良好な関係構築を図ります
	地域を担う若い世代への金融知識 の普及	・地域の学校などに対して、当庫の人材やネットワークを活用し、金融知識の普及を図ります ○常葉大学経営学部経営学特別講義の提供(5講座)を実施しました

IV. 具体的施策実施のための人材育成

人材育成策	具体的施策	対象
課題解決能力を有する人材の育成	- 実践的研修の企画実施により、職員の能力向上を図ります ○住宅ローン・預かり資産・課題解決力強化に係る研修を実施しました	全職員
営業力の向上とコンサルティング能力の強化を目的とした勉強会および事業所開拓の実践訓練を実施	- 融資提案能力向上のため課題解決型ビジネスモデル35種の習得及びロールプレイングを取り入れた勉強会を実施します - 提案型営業研修を実施し、お客様の抱える課題に対し、お客様とともに取り組み解決に導く、伴走型コンサルティング能力の向上を図ります ○課題解決型モデルを40種に増やし、時節に合った内容に更新をした上で階層別研修を実施。企業の課題に対するコンサルティング能力向上を図りました	融資専担者 渉外担当役席
企業の事業価値を見極め、解決策を検討・提案し、必要な支援を実施できる営業店職員を育成	- 本業支援のスキルと提案力向上のため、マッチング情報システムの更なる充実と成功事例の職員向け開示を実施します - eラーニングシステムを拡充・活用して職員の目利き力を養成します ○庫内ビジネスモデル更新と連動し内容の充実を図り、利用の徹底を図りました	支店長 融資専担者 渉外担当役席・リーダー等

V. 数値目標

項目	目標(年間)	結果(上期)
本業支援件数	215件	139件
販路等マッチング件数	20件	11件
創業支援先数	45先	25先